

ACCENTURE「モノづくり」ENGINEERS

アクセンチュア・イノベーションセンター北海道

経験者採用編

VIDEO TRANSCRIPT

2010年に東京で
社会人の生活が始まったんですけども
あるメーカー系のSEの会社に入りました
約8年10ヵ月
主に例えば金属のアルミの加工をする工場の
システムを作るとか
そういった働き方をしていました

今は金融機関の仕事なんですけれども
先進的な技術を使って
新しい価値をお客様に提供する
そういったシステムを提供するプロジェクトの
コアのメンバーとしてやっています

プログラムの開発に関しては
前職の経験はベースとしては
活かしているかなと思っています
理由としては、基本的にプログラムは
どんどん時代と共に変わっていますけれども
考え方だったり
開発をするメンバーを管理する部分だったり
ベースの考え方とか手法は大きくブレないので
その部分での前職での経験というのは
非常に生きています

大学院を出てまず
Sierの会社に入りました
その時に私が携われる技術が限定されていて
もうちょっと新しい技術に携わりたいし
早く成長したい気持ちがあったので
アクセンチュアに来ました

お客様は関東に本社を持っている
小売業のお客様で
リモートで北海道で
分析システムを提供しているんですけども
その中の基盤チームに所属しています
今Pythonを使ってAWSと顧客情報を扱って
分析システムを作っています

当然忙しい時はあるものの
ON・OFFメリハリつけて
プロジェクトの中でもプライベートを優先して
休みをいただくとかそういったこともできるので
激務で休みが取れないみたいなイメージとは
ちょっと違っていたかなと思います

中国人の方も多いし
私も韓国人でロシア人の方もここで活躍していて
かなり外国籍の方も多いと思います
女性の比率もだんだん増やそうとしていて
入った時はもっと女性が少なかったです
どんどん増えるんじゃないかなと思います

仕事の中身としては
本当にプログラムに特化してやっていく人もいれば
より上流の、お客様と直接コミュニケーションを
とるようなロールの方もいらっしゃるので
非常に幅広い役割を持って
仕事ができるかなと思います

エンジニアとしては
自分を成長させるために
必要なスキルだったり知識は積極的に身につけて行こう
という姿勢が非常に高いかなと
かつ会社としても
そういった環境を用意しているので
特定の領域を伸ばしたい人は会社をうまく使って
自分をどんどん伸ばしていく
そういった考え方を持つ人が多いかなと思います

上司の方とも全然上下の差を感じていなくて
とてもフラットな会社だと思いつつ働いています
いつも自分が言いたいことちゃんとと言えるし
フィードバックももらえるので良いかなと思っています